

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	DE407/メディア社会特殊講義 (2) (Special Lecture on Media Society 2)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	インターネットを中心とした情報産業及びメディアテクノロジーの歴史と現在/その利点と欠点を炙り出す。		
担当者名 (Instructor)	高柳 寛樹(TAKAYANAGI HIROKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)		言語 (Language)	
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

現代の企業活動や社会を支える情報技術（特にインターネットに関する技術）と経済社会との関係性について理解を深める。

授業の内容 (Course Contents)

インターネットを中心とした情報ネットワークの技術や、その社会・政治的な仕組みを理解するとともに、企業や社会との関係性や、その具体的ビジネスモデルの推移、主要なプレイヤーの役割についても紹介する。必要に応じて、関連する映像を補助的に視聴しながら講義をすすめる。

授業計画 (Course Schedule)

1. オリエンテーション
2. 情報技術・情報産業の基礎知識
3. 広告量の推移からみる旧マス4媒体の衰退とインターネット広告へのパラダイムシフト
4. グーグルの出現と社会的インパクト
5. グーグルと公共性
6. 「技術決定論」
7. クラウド・コンピューティング
8. クラウド・ソーシングとインターネット社会
9. 「ビッグデータ」と「IoT」が一般化する社会
10. 「ウィキリークス」という存在
11. SNSが引き起こした社会的事象
12. ウェブサービスの生態系
13. 情報化社会と「車産業」
14. (インター)ネットベンチャーとその担い手達

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

授業開始前に梅田望夫/著『ウェブ進化論—本当の大変化はこれから始まる』(ちくま新書, 2006, 798円)を読み、「WEB2.0」と「チープ革命」のキーワードを理解しておくこと。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業内最終筆記テスト(40%)/不定期に出題されるレポート(30%)/不定期に取る出欠(30%)

テキスト (Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

講義中に適宜紹介をする。

その他 (HP等) (Others (e. g. HP))

本講義講師のプロフィールは下記のURLに詳しい:

<http://hiroki.st/profile.html>

注意事項 (Notice)